

## スポーツ健康都市宣言10周年記念事業 「第39回大田区区民スポーツまつり」の実施結果について

### 1 目的

区民の間に広くスポーツへの関心と理解を深め、様々なスポーツ種目に親しむ機会を創出する。子どもから高齢者まで参加できるプログラムを提供し、健康・体力づくり、生きがいを創出するとともに、区民相互の交流の契機とする。

### 2 実施状況

#### (1) 日程

令和4年10月10日（月・祝）前後2週間

#### (2) 会場

大田区総合体育館、大森スポーツセンター、大森東水辺スポーツ広場ほか  
（全32会場）

#### (3) 参加者数

約8,400人（ウォーキングイベント含む）

### 3 当日の様子



開会セレモニー後のラジオ体操



アーチェリー体験

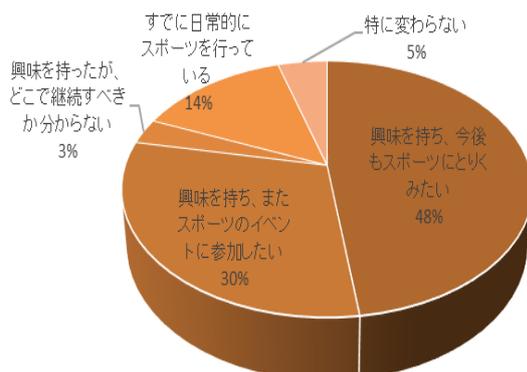


タグラグビー体験

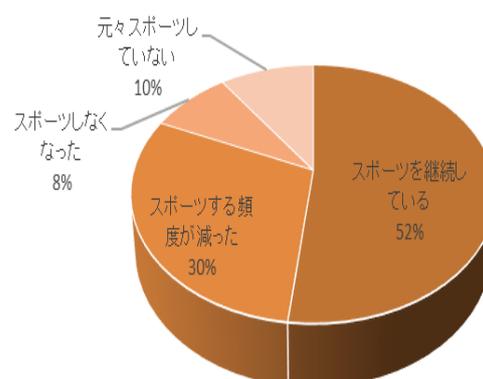
### 4 参加者のアンケート調査結果（抜粋）

回答者数：470人

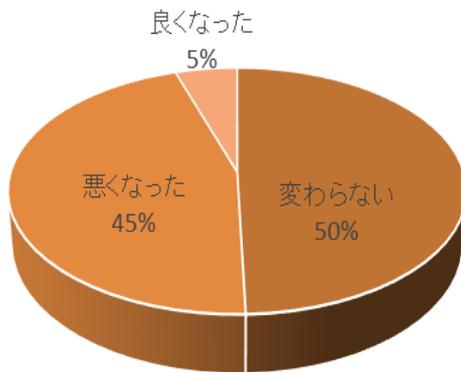
#### (1) 参加を契機としたスポーツへの 興味の有無



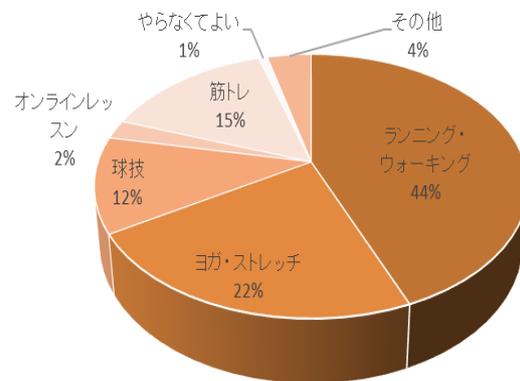
#### (2) コロナ禍でのスポーツの取り組み状況



(3)「頻度が減った」「スポーツしなくなった」と答えた方の体調の変化



(4)「頻度が減った」「スポーツしなくなった」と答えた方のやりたいスポーツ



## 5 参加者アンケート自由意見（抜粋）

- (1) 色々なスポーツを体験できてとても良い経験になった。
- (2) 子どもと楽しめた。とても気持ちがすっきりした。
- (3) 初めて参加したが、また参加したい。今後も続けて欲しい。

## 6 実施団体からの意見・感想（40 団体からの回答抜粋）

- (1) 参加者が予想よりも多く来てくれたのは、嬉しい悲鳴だった。参加者の笑顔が嬉しかった。
- (2) まつりは、普段やらないスポーツを体験できる貴重な機会であると思う。
- (3) 今年はレイアウトの関係で入場制限を設け、参加者を少なくしたが、予想より多くの方が来てしまっ、お断りせざるを得なかった。

## 7 まとめ

- (1) 区民スポーツまつりの参加により、「スポーツに関心を持ち今後もスポーツに取り組みたい」、「スポーツイベントに参加したい」の回答は、約8割を占め、事業が区民のスポーツに親しむ機会として効果的であった。
- (2) 2年ぶりの開催でイベントを楽しみにしている区民の方も多く、各実施団体が予想していた以上の参加者数であった。来年度はより多くの参加者数になることを想定し、感染対策を行い安全性を確保しながらも、多くの方が参加できるようなイベントにしていく。
- (3) コロナ禍において、「スポーツをしない・頻度の減った方」で体調が悪くなった方は45%、変わらない方は50%。スポーツは健康・体力維持に密接な関係があるため、動画により自宅でできるヨガ・ストレッチなどのスポーツの推奨やランニング・ウォーキングなど個人でできるスポーツの機会の提供を進めていく。

## 8 ウォーキングイベントについて

### (1) 日時

令和4年10月23日（日）午前9時から正午まで（天候：晴れ）

### (2) コース

大田区総合体育館～森ヶ崎公園～ふるさとの浜辺公園～  
ゆいっつ～大森スポーツセンター（約7Km）

### (3) 参加者数

179名

### (4) 当日の様子



スタート地点



コース（平和の森公園）



ゴール地点

### (5) まとめ

- ・今年の春に行った「第15回OTAウォーキング」は事前申込制としていたが、今回のウォーキングイベントは当日申込とした。コロナ対策をしつつも、より多くの人に参加できる体制とし、運営に混乱はなかった。
- ・参加者からは、「楽しかった」、「次回も参加したい」という声とともに、「これまで行ったことのないポイントにも初めて行った」、「普段歩かない所を歩けるので、色々な場所を知ることができるのがよい」との感想が多数あった。「時々迷うことがあったので、もう少し目印があるとよい」という意見もあった。
- ・スポーツ推進委員が、スタート・ゴール地点の運営の他に、コース上で参加者に体調等の確認を呼びかけなど参加者の安全を確保した。
- ・ウォーキングは取り組みやすいスポーツであり、引き続き、身体を動かす楽しさを体験していただく機会の創出を図っていく。